

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉱業振興費

事業名 **新**アフターコロナ対応新商品開発支援事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 地域産業課 地場産業振興係 電話番号：058-272-1111 (内 3094)

E-mail：c11355@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 400,000千円 (前年度予算額：0千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	400,000	0	0	0	0	0	0	0	400,000
決定額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・アパレル、陶磁器、木工、刃物、紙をはじめとする県内地場産業は、海外との激しい価格競争や人口減少、ライフスタイルの変化等により、産業規模は縮小を続けてきた。そして、今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、多くの事業者が売上の急減に見舞われ、海外市場をはじめとする業績の回復に時間がかかっている。
- ・中小企業は大企業に比べ労働生産性が低いこと、後継者が育たず高齢化も相まって廃業を選択する事業者も増えていることなど、これまで課題として挙げられてきたことが、今般顕在化している。
- ・廃業や倒産を放置すれば、地域の経営資源が散逸し雇用不安に直結するリスクがあることから、事業継続に前向きな事業者への支援が必要であるが、事業者は先行きへの不安から前向きな取組みを躊躇しており、設備投資の計画は前年度比約10%減少(日銀調査・全国の中小企業(製造業))している。
- ・国は地域経済・雇用を担う中小企業による生産性の向上を促進しており、地域経済・雇用を担う中小企業の規模拡大・体力強化と生産性の向上を促進していくため、地場産業がこれまで培ってきた技術や人材を次世代に引

き継ぎつつ地場産業全体の生産性向上を図るべく、県内地場産業による前向きな設備投資を支援していく。

(2) 事業内容

地場産業がこれまで培ってきた技術や人材を次世代に引き継ぎつつ地場産業全体の生産性向上を図るべく、県内地場産業による前向きな設備投資を支援していく。

・アフターコロナ対応の新商品開発に係る設備導入・改良（事業承継計画等の作成を条件とする）

○対象者：県内製造業（地場産業）事業者

○補助対象経費：設備費

○補助率：2 / 3

(3) 県負担・補助率の考え方

地場産業の新たな担い手を創出することは、地場産業の振興に繋がるものであり、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	400,000	設備費（40社×10,000千円）
合計	400,000	

決定額の考え方

(1) 各種計画での位置づけ

「岐阜県成長・雇用戦略2017」

[3]海外展開・販路拡大支援プロジェクト

(1) 中小企業の海外展開チャレンジ支援

(2) 国内におけるビジネスチャンスの提供

(2) 国・他県の状況

・国が新型コロナウイルス感染症の拡大に対応した経済対策を実施。

(3) 後年度の財政負担

- ・単年度事業として措置予定。

(4) 事業主体及びその妥当性

- ・地場産業の新たな取組を支援することで、地場産業の貴重な経営資源や技術を次世代へ引き継ぎ、地場産業の振興を図る。

県単独補助金事業評価調書

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

補助事業名	アフターコロナ対応新商品開発支援補助金
補助事業者（団体）	地場産業事業者
補助事業の概要	（目的）地場産業事業者の貴重な経営資源を次世代に引き継ぎ地場産業を守る （内容）地場産業の新たな取組みを支援するため、設備導入経費の一部を補助する。
補助率・補助単価等	定額・ <u>定率</u> ・その他（例：人件費相当額） （内容）設備導入に対する支援（補助率：2/3） （理由）補助事業者に一定割合の負担を求めるため。
補助効果	中小企業者の貴重な経営資源を次世代に引き継ぐ
終期の設定	令和3年度

（事業目標）

<p>・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか 地場産業事業者の貴重な経営資源を次世代に引き継ぎ地場産業を守る</p>

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H**年度末)	目標 (R3年度末)	目標 (終期)
① 補助採択件数	/	40社	/

	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度 (要求)
補助金交付実績	/	/	/	/	(要求額) 400,000千円
指標①目標	/	/	/	/	40社
指標①実績	/	/	/	/	(推計値)
指標①達成率	/	/	/	/	(推計値) %
指標②目標	/	/	/	/	/
指標②実績	/	/	/	(推計値)	(推計値)
指標②達成率	/	/	/	(推計値) %	(推計値) %

(前年度の成果)

--

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項
新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、売上の大幅な減少に見舞われ、廃業を考える中小企業も多い。これにより、中小企業の貴重な経営資源（人材・技術など）が維持できなくなる恐れがある。

(事業の評価)

・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い	
(評価) ○	地場産業事業者の貴重な経営資源を次世代に引き継ぎ地場産業を守るために必要である
・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない	
(評価)	
・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある	
(評価)	

(事業の見直し検討)

新型コロナウイルスの影響を最小限に食い止め、地場産業関係者の事業意欲を喚起するため、本事業（単年事業）において集中的に支援する。

(終期到来時の翌年度以降の事業方針)

継続・削減・統合・**廃止**
(理由)
新型コロナウイルスの影響を最小限に食い止め、地場産業関係者の事業意欲を喚起するため、本事業（単年事業）において集中的に支援する。